

2020年度(令和2年度)工業用水道事業の決算見込みの概要

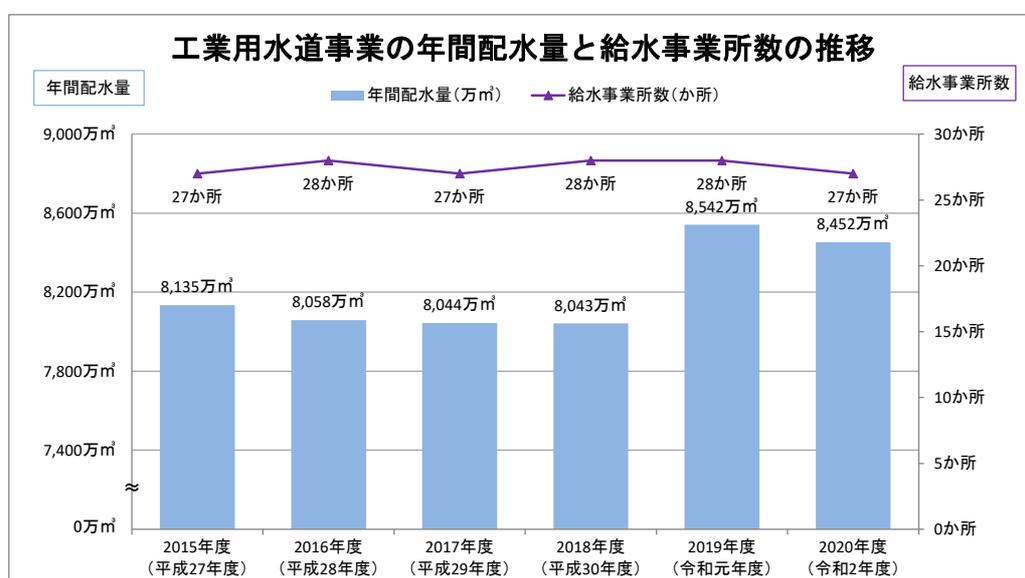
2020年度(令和2年度)工業用水道事業の決算見込みの概要をお知らせします。

工業用水道事業

1 業務状況

工業用水道事業の業務状況は、次のとおりです。

事 項	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	増 減
給 水 事 業 所 数	27 か所	28 か所	△ 1 か所
配 水 量	84,518,805 m ³ /年	85,421,094 m ³ /年	△ 902,289 m ³ /年
一 日 平 均 配 水 量	231,558 m ³ /日	233,391 m ³ /日	△ 1,833 m ³ /日



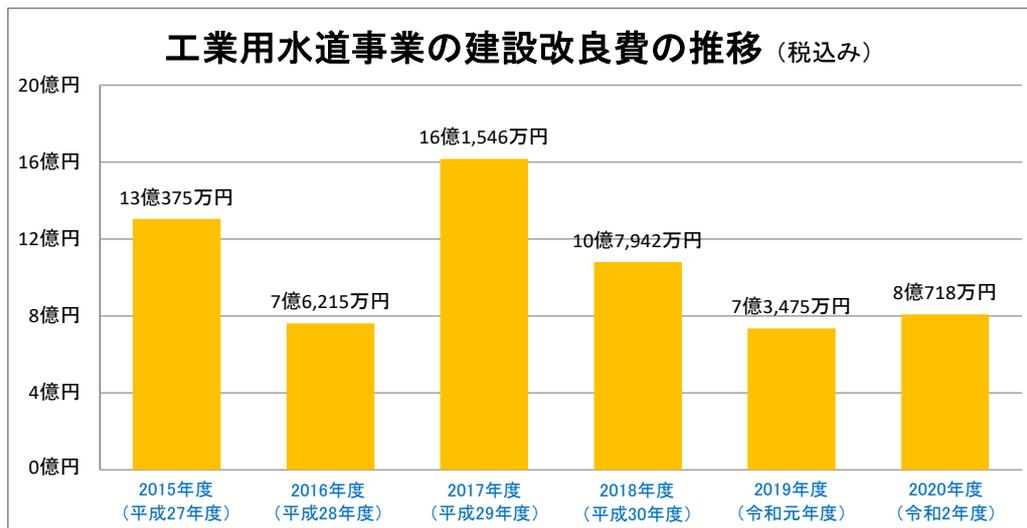
2 建設改良事業の概況

2020年度(令和2年度)に実施した主な建設改良事業は、次のとおりです。

○配水管及び施設改良事業【7億7,709万円】

サヤ管推進工事(工水配改2-1)

箕島浄水場1系沈澱池機械設備取替工事 外



サヤ管推進工事(工水配改2-1)



箕島浄水場1系沈澱池機械設備取替工事

3 財政状況等

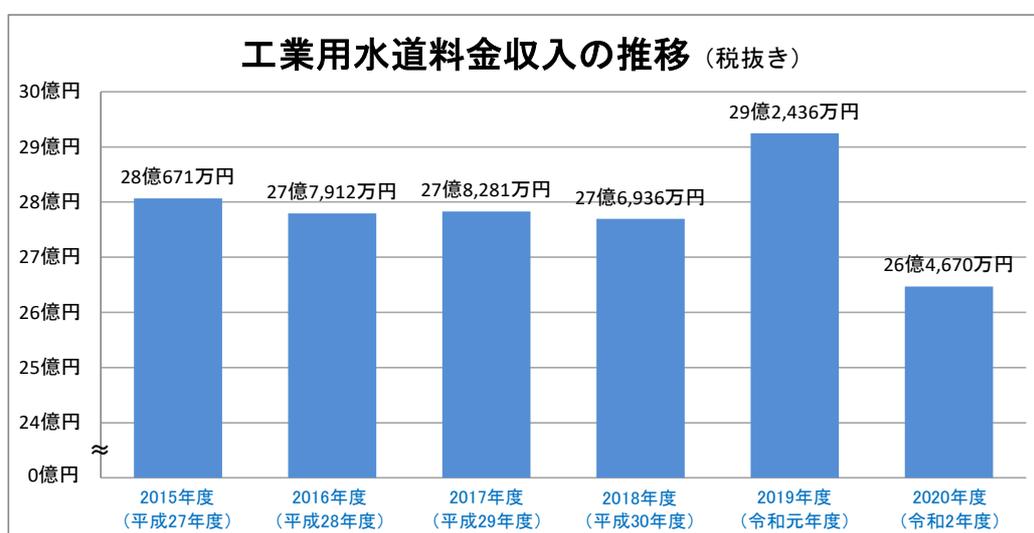
(1) 収益的収支(工業用水道料金の収納や工業用水の供給などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、料金改定などに伴う給水収益の減少により、前年度と比較して、2億8,929万円(9.1%)減少し、28億8,968万円となりました。

一方、事業費用は、資産減耗費や支払利息などが減少したものの、修繕費や負担金などが増加したことにより、前年度と比較して、2,434万円(1.2%)増加し、21億2,005万円となり、差引7億6,963万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜き)

事 項	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	増 減
収 益 的 収 入 (うち、工業用水道料金収入)	28億8,968万円 (26億4,670万円)	31億7,897万円 (29億2,436万円)	△2億8,929万円 (△2億7,766万円)
収 益 的 支 出	21億2,005万円	20億9,571万円	2,434万円
差 引	7億6,963万円	10億8,326万円	△3億1,363万円

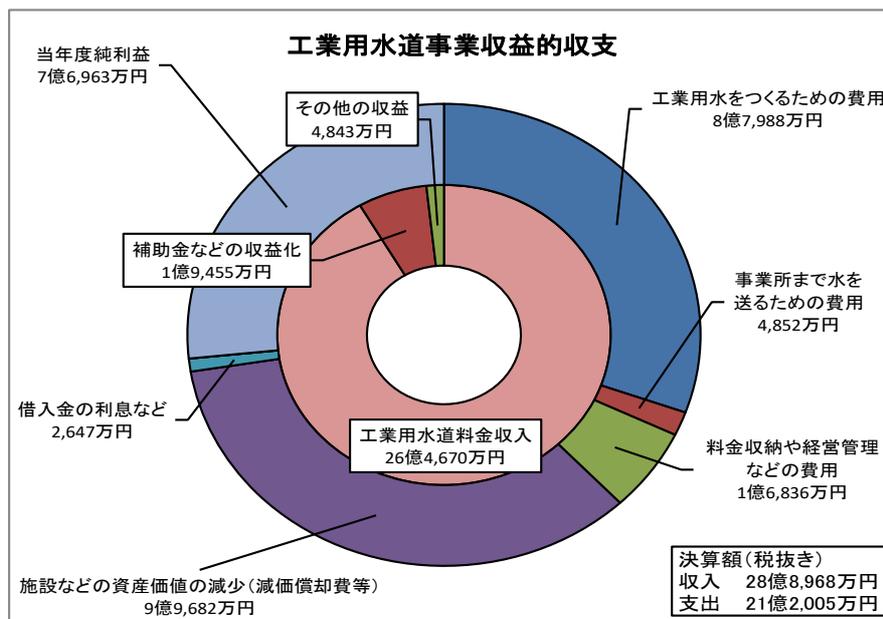


工業用水道事業損益計算書

【2020年(令和2年)4月1日から2021年(令和3年)3月31日まで】

(税抜き)

科 目		決 算 額	円グラフの表示
営業収益	給水収益	26億4,670万円	工業用水道料金収入
	その他営業収益	798万円	その他の収益
営業費用	原水及び浄水費	8億7,988万円	工業用水をつくるための費用
	配水及び給水費	4,852万円	事業所まで水を送るための費用
	業務及び総係費	1億6,836万円	料金収納や経営管理などの費用
	減価償却費	9億8,443万円	施設などの資産価値の減少
	資産減耗費	1,239万円	
営 業 利 益		5億6,110万円	
営業外収益	受取利息	299万円	その他の収益
	他会計負担金	277万円	
	長期前受金戻入	1億9,455万円	補助金などの収益化
	雑収益	3,469万円	その他の収益
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	2,647万円	借入金の利息
経 常 利 益		7億6,963万円	
当 年 度 純 利 益		7億6,963万円	



(2) 資本的収支(工業用水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、補助金により、1億428万円となりました。

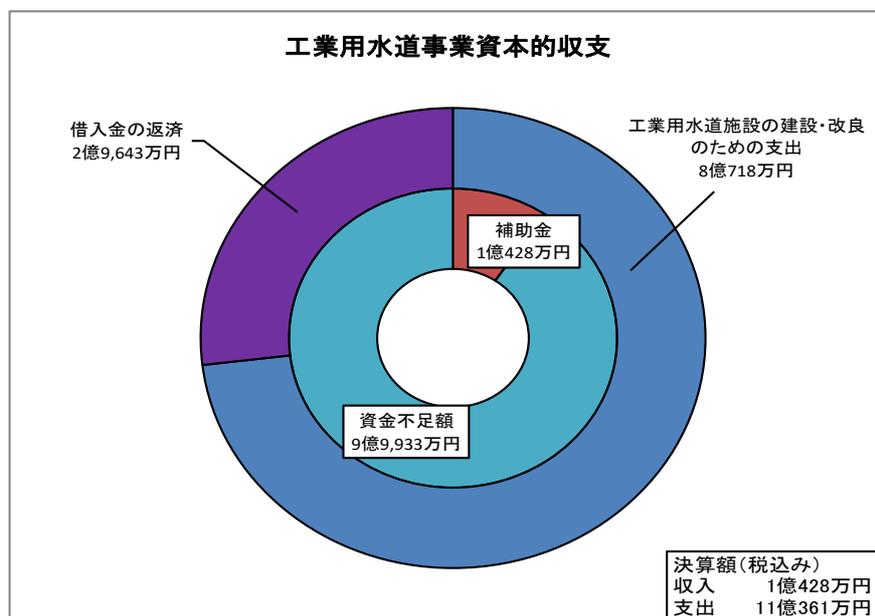
資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、11億361万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、9億9,933万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、6億4,833万円増加し、73億9,623万円となりました。

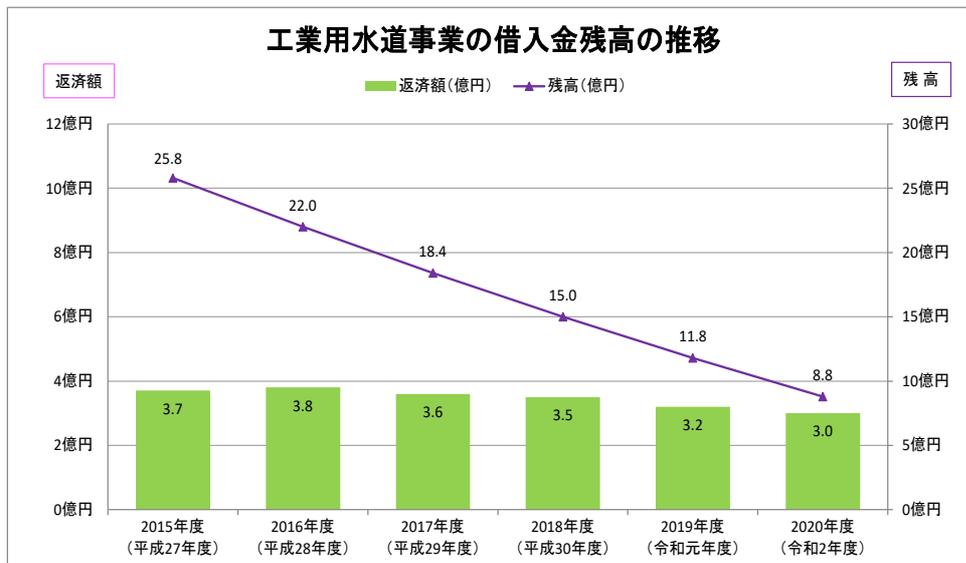
(税込み)

科 目	決 算 額	円 グ ラ フ の 表 示
資本的収入	1億428万円	
国庫補助金	1億428万円	補助金
資本的支出	11億361万円	
建設改良費	8億718万円	工業用水道施設の建設・改良のための支出
企業債償還金	2億9,643万円	借入金の返済
差 引	9億9,933万円	不足額



(3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて2億9,643万円(25.1%)減少し、8億8,436万円となりました。



※2003年度(平成15年度)以降新規借入はありません。

(4)貸借対照表

工業用水道事業の財政状態を示す貸借対照表は、次のとおりです。

工業用水道事業貸借対照表

【2021年(令和3年)3月31日】

(税抜き)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	188億8,320万円	固定負債	8億9,290万円
有形固定資産	95億4,737万円	企業債	6億5,852万円
無形固定資産	93億3,413万円	引当金	2億3,438万円
投資その他の資産	170万円	流動負債	4億5,074万円
流動資産	76億2,113万円	企業債	2億2,584万円
現金及び預金	72億7,583万円	未払金	2億991万円
未収金	3億4,279万円	引当金	1,499万円
前払費用	251万円	繰延収益	38億8,103万円
		長期前受金	38億8,103万円
		資 本 の 部	
		資本金	186億9,786万円
		資本金	186億9,786万円
		剰余金	25億8,180万円
		資本剰余金	2億6,135万円
		利益剰余金	23億2,045万円
		(うち当年度純利益)	(7億6,963万円)
合 計	265億433万円	合 計	265億433万円

(5)キャッシュ・フロー計算書

工業用水道事業の現金・預金の増減を示したキャッシュ・フロー計算書は、次のとおりです。

(税抜き)

項 目	現 金 ・ 預 金 の 増 減
前年度末の現金・預金の残高	67億6,390万円
業務活動によるキャッシュ・フロー (工業用水道料金の収納や工業用水の供給などに伴う現金・預金の収支)	16億702万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (工業用水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△7億9,866万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	△2億9,643万円
当年度末の現金・預金の残高	72億7,583万円